

決算特別委員会の概要(2)公営企業会計

9月21日に決算特別委員会が開催され、「令和2年度三原市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について」他1件の審査を行いました。

議案の概要と質疑の抜粋

【議第88号】

下水道事業会計は、令和2年度から、地方公営企業法の財務規定を適用し、地方公営企業会計として運営している。

事業の概況は、雨水対策事業として浸水対策を中心に、管渠整備、ポンプ場設備の整備及び更新等を実施し、また、汚水処理の未普及解消のため、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、市町設置型の小型浄化槽事業を実施している。

め、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、市町設置型の小型浄化槽事業を実施している。

【問】一般の公共下水道については、汚水処理経費の回収率が高くなっているのに対し、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、小型浄化槽事業の回収率が低くなっている。

【答】事業によっては黒字や赤字があるが、事業全体で見ると黒字にすることができています。今後、各事業を一体的に捉え、事業全体で黒字化を目指すし、運営していく。



改修工事中の皆実ポンプ場

【議第89号】
水道事業会計は、安全・安心な水を、安定的に供給することを使命とし、独立採算の原則に基づき、限られた財源の中で、事業運営に注力してきました。
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による民間企業などの経済活動が停滞したことなどにより、使用水量が減少し、給水収益は前年度を2・6%下回った。
また老朽化した施設の

【採決】
議案2件について討論はなく、全員一致で可決及び認定した。



YouTubeで議会映像(本会議)の配信を始めました

令和3年9月定例会からYouTubeで本会議の映像をライブ配信、録画映像配信をしています。

二次元コードを読み取っていただくと、YouTubeへ移行し、視聴できます。

視聴される際は、「広島県 三原市議会チャンネル」の概要欄に記載している注意(免責)事項をご確認ください。



広島県 三原市議会 で 検索

